

授業科目名・形態	看護マネジメント論 講義	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	菅原 富貴子	実務経験の有無	有	開講期	4年前期

### 【授業の主題】

現在の看護管理は、新しいヘルスケアシステムを創造し、チームや組織、システムを動かしていくと捉えられ、看護管理の活動は、地域の保健医療福祉の場へ拡大している。近年の保健・医療・福祉分野の変化の中で、多様化する社会のニーズに対し、看護専門職の役割・機能を正しく認識し、リーダーシップ・メンバーシップを発揮する事は重要である。更に、管理は看護管理者だけでなく、看護業務の実践者に於いても、管理の基礎知識と技術は必要であり、重要である。医療組織の一員である看護師として、チーム医療に於ける調整と連携を重視し、「安全で適切な看護」を提供するための理論や、技法について学び、マネジメントに必要な基礎的知識と技術を修得する。

### 【到達目標】

1. 看護マネジメントの概要と意義・目的を理解できる。
2. 看護マネジメントの実践を知る。
3. 看護マネジメントにおける「安全管理」「感染管理」を述べることができる。
4. 看護専門職の役割・機能を正しく認識する。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 看護とマネジメント
- 第2回 業務のマネジメント
- 第3回 看護専門職のマネジメント
- 第4回 医療チームにおける看護マネジメント
- 第5回 看護マネジメントの実践 ①
- 第6回 看護マネジメントの実践 ②
- 第7回 看護マネジメントの安全管理・感染管理
- 第8回 組織とマネジメント

### 【授業実施方法】

基本的には講義形式で行う

### 【授業準備】

看護管理学のテキストに目を通す。

### 【主な関連する科目】

看護学概論、看護倫理学、組織論、セーフティマネジメント

### 【教科書等】

系統看護学講座 看護管理 看護の統合と実践① (医学書院)

### 【参考文献】

講義の際、適宜紹介する。

### 【成績評価方法】

筆記試験 90% 授業態度等 10%を総合的に評価する。

### 【実務経験及び実務を活かした授業内容】

15年間の看護管理職の実務経験と、認定看護管理の知識を活かし、マネジメントの基本的な考え方や具体的な事例の紹介から、学生が医療現場におけるマネジメントの実践をイメージできる授業。更に、学生が看護観を考える機会となり、マネジメントの基礎的知識と技術を深める授業とする。

### 【学生へのメッセージ】

看護マネジメントとは、看護管理者だけが行うものではなく、全ての看護職が実践する事を理解して頂きたい。看護職として社会に巣立つ最終学年の皆さんにとって、これまでの看護の学習を統合させた学びとなる事を、期待する。